

令和 5 年 度
事業報告書



つつじが満開となりました

社会福祉法人 徳成会
特別養護老人ホーム 悠樂園

令和5年度事業報告書目次

I、法人及び施設の沿革	1
II、概要	3
III、介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)の利用者の状況	
1、月別利用状況	4
2、男女別要介護度の状況	5
3、年齢別状況	5
4、市町村別利用の状況	6
5、入院、退院の状況	7
6、面会の状況	7
7、日課	8
8、主な月別年間実施行事、来園者、及び研修内容	9
9、給食の状況、栄養管理の状況	
1)衛生管理	12
2)食事内容について	12
3)個別対応食の状況	13
4)食事サービスの充実	14
5)栄養管理の状況	15
IV、居宅介護サービス、生活支援ハウス	
1、平成25年から令和5年3月までの在宅サービス利用状況	16
2、短期入所生活介護	
1)短期入所生活介護利用状況(市町村別)	17
2)短期入所生活介護月別利用者数(要介護度別)	17
3)短期入所生活介護月別利用延べ日数(要介護度別)	17

3、令和4年度空床型特養の利用状況	18
4、通所介護	
1)通所介護利用状況(市町村別)	19
2)通所介護月別利用者数(要介護度別)	19
3)通所介護月別利用延べ日数(要介護度別)	19
4)通所介護日課表	20
5)年間行事	20
5、居宅介護支援事業	21
6、食の自立(配食サービス)	22
7、生活支援ハウス	
1)利用状況	23
2)年間行事	23
3)建物、設備の保守、修理	23

I、法人及び施設の沿革

社会福祉法人 徳成会

特別養護老人ホーム 悠楽園
悠楽園 生活支援ハウス
居宅介護サービス事業

奈良県宇陀市榛原檜牧 5 8 4 番地

敷地面積 10,079.54 m²

建物延面積 2,762.57 m²

定員 5 0 名

定員 1 0 名

短期入所生活介護、介護予防短期入所生活介護 定員 6 名

通所介護、第 1 号通所介護 定員 2 0 名

居宅介護支援事業

配食サービス

平成元年 7 月 15 日

平成元年 7 月 18 日

平成 元年 6 月 24 日

平成 2 年 3 月 31 日

平成 2 年 5 月 1 日

平成 5 年 6 月

平成 8 年 4 月

平成 8 年 8 月

平成 9 年 3 月

平成 11 年 9 月

平成 11 年 10 月

平成 11 年 10 月

平成 11 年 10 月

平成 12 年 1 月

社会福祉法人 徳成会 設立許可（奈良県指令高福第 8 5 号）

社会福祉法人 徳成会 設立登記

特別養護老人ホーム 悠楽園 着工

特別養護老人ホーム 悠楽園 竣工

特別養護老人ホーム 悠楽園 事業開始

通所入浴サービス事業開始

給食サービス事業開始

地域交流ホーム 着工

地域交流ホーム 竣工

短期入所生活介護の定員を 4 名から 6 名に増員

居宅介護支援事業開始

通所入浴サービス事業廃止

通所介護（デイサービス・サテライト型）事業開始

訪問介護（ホームヘルプ）事業開始

平成 12 年 5 月	給食サービスの配達開始
平成 12 年 11 月	仮称悠楽園高齢者生活福祉センター着工
平成 13 年 8 月	仮称悠楽園高齢者生活福祉センター竣工
名称を「悠楽園デイサービスセンター、悠楽園訪問介護ステーション、及び、悠楽園生活支援ハウス」と決定	
平成 13 年 8 月	デイサービス・サテライト型廃止
平成 13 年 8 月	悠楽園デイサービスセンター（老人デイサービスセンター）事業開始
平成 13 年 10 月	悠楽園生活支援ハウス事業開始
平成 14 年 1 月	社会福祉法人 徳成会 評議員会設置
平成 14 年 4 月	デイサービス（通所介護）事業の定員を 10 名から 15 名に増員
平成 15 年 11 月	デイサービス（通所介護）事業の定員を 15 名から 20 名に増員
平成 18 年 4 月	介護予防事業（短期入所生活介護、通所介護、訪問介護、居宅介護支援） 開始（居宅介護支援は宇陀市地域包括支援センターより介護予防サービス 計画作成業務を委託される）
平成 20 年 5 月	訪問介護、及び介護予防訪問介護事業を廃止 デイサービス（通所介護、介護予防通所介護）事業の定員を 20 名から 25 名に増員
平成 20 年 12 月	デイサービス（通所介護、介護予防通所介護）事業の定員を 25 名から 30 名に増員
平成 24 年 4 月	デイサービス（通所介護、介護予防通所介護）事業の定員を 30 名から 20 名に減員
平成 24 年 7 月	理事長 森家 裕 退任 森家 誠 就任
平成 27 年 10 月	特別養護老人ホーム 悠楽園リニューアル工事設計開始
平成 28 年 6 月	特別養護老人ホーム 悠楽園リニューアル工事完成

Ⅱ、概要

令和2年当初から中国からの新型コロナウイルスによる感染症が蔓延した。しばらくすると収束するのではとの期待もむなしく感染の拡大と減少を繰り返している。症状は以前に比べれば軽くなり、感染法上2類から5類へと緩和されたものの、現時点でも未だに収束する気配はない。毎年繰り返される施設内感染に対し対応は慣れてきたものの、ご利用者やご家族と職員との協力は欠かせない。とにかく初期対応が重要であるが、ご家族との面会や行事等の在り方に工夫が必要であり、職員全員で試行錯誤を繰り返している。施設内で発症すれば、ご利用者の入退園を停止する為に施設としての稼働率は下がっている。

ご利用者の健康状態は、新型コロナウイルス感染症の対策で衛生管理を徹底した為か、冬場のノロウイルスやインフルエンザの感染は皆無であった。

職員の状況としては、平成30年度は認定特定行為業務従事者認定（省令別表第二号）研修（口腔内、鼻腔内、胃ろう腸ろう）の受講が無事終了し、以前に県知事認定の喀痰吸引のみ認められていた有資格者も含め、大多数の介護職員が認定された。6年経った現在、新たに入職した介護職4名がこの研修を受講し、本年認定された。今後、順次新しい職員には受講する様に勧める。又、一部の介護福祉士未取得者の受験に取り組んでいる。新型コロナウイルス感染症の影響で講習も受けにくくなっているが、今後時間が許す限り出来る範囲内で、OJT（職場内トレーニング）を含め、機会がある毎に資質向上に努め、介護の質を高め、ご利用者やご家族の要望に応えられる様に努力したい。

令和3年度から職員間の連絡ミス防止や身体拘束適正化、事故防止、安全対策、人権擁護、虐待防止、感染症、食中毒防止、災害対策、業務継続計画、ハラスメント防止研修の計画を立て、機会の在る毎に研修と課題を出しての訓練に取り組んでいる。令和4年度には業務改善のためのチェックシートや委員会や研修の議事録の回覧等を導入した。

今後、ご利用者やご家族との視野の広い長続きする信頼関係を築いていく事を法人の目的としたい。

Ⅲ、介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)の利用者の状況

1、月別利用状況

(単位:人・%)

月	入園者数	退園者数		月初日現在 在園者数	延べ 利用日数	利用率	介 護 度						介護度 平 均
		死亡	その他の理由				要支援	1	2	3	4	5	
3	(3)	(1)		(47)									
4		2		49	1,355	90.3	0	0	0	20	16	13	3.86
5	1	1	1	48	1,392	89.8	0	0	0	21	14	13	3.83
6	1	1		46	1,373	91.5	0	0	0	22	11	14	3.83
7	1	1		47	1,424	91.9	0	0	0	22	12	13	3.81
8		1		46	1,356	87.5	0	0	0	19	14	13	3.87
9	1	2		45	1,276	85.1	0	0	0	19	15	12	3.85
10	1	1		46	1,419	91.5	0	0	0	19	15	13	3.87
11	2	1	2	46	1,342	89.5	0	0	0	21	15	12	3.81
12	3	2		46	1,417	91.4	0	0	0	22	15	12	3.80
1		1		47	1,384	89.3	0	0	0	21	16	10	3.77
2	3	4		48	1,275	87.9	0	0	0	24	17	10	3.73
3	1	1		48	1,397	90.1	0	0	0	25	17	7	3.63
年間	14	18	3		16,410	89.9							

令和5年度事業報告書

2、男女別要介護度の状況

(単位:人・度)

	男	女	合 計
要介護度1	0	0	0
要介護度2	0	0	0
要介護度3	7	17	24
要介護度4	0	17	17
要介護度5	1	6	7
平均介護度	3.25	3.73	3.65

(令和6年3月31日現在)

3、年齢別状況

(単位:人・%)

	65歳未満	65歳以上 70歳未満	70歳以上 75歳未満	75歳以上 80歳未満	80歳以上 85歳未満	85歳以上 90歳未満	90歳以上 95歳未満	95歳以上	合計	平均年齢
男	1	0	1	0	1	3	0	2	8	84.4
女	0	0	3	2	1	15	12	7	40	88.6
計	1	0	4	2	2	18	12	9	48	87.9
構成比	2.1	0.0	8.3	4.2	4.2	37.5	25.0	18.8	100.0	

(令和6年3月31日現在)

4、市町村別利用の状況

(単位:人・%)

	前 住 所 地	男	女	計	構成比
県 内	榛原	3	26	29	60.4
	菟田野	1	3	4	8.3
	大宇陀	0	3	3	6.3
	室生	1	0	1	2.1
	宇陀市 合計	5	32	37	77.1
	曾爾村	0	3	3	6.3
	御杖村	1	1	2	4.0
	奈良市	0	1	1	2.1
	桜井市	2	1	3	6.3
	橿原市	0	1	1	2.1
	大和郡山市	0	1	1	2.1
	小 計	8	40	48	100.0

(令和6年3月31日現在)

(単位:人・%)

	前 住 所 地	男	女	計	構成比
県 外		0	0	0	0.0
	小 計	0	0	0	0.0

5、入院、退院の状況

(単位:人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入院	男	0	0	0	0	0	1	0	1	0	3	1	0	6
	女	5	1	0	1	3	1	2	2	1	3	4	1	24
	計	5	1	0	1	3	2	2	3	1	6	5	1	30
退院	男	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	3	0	5
	女	2	4	0	0	2	3	1	1	3	1	3	5	25
	計	2	4	0	0	2	3	2	2	3	1	6	5	30

6、面会の状況

令和5年度個人別面会回数(短期入所生活介護を含む)

(単位:回・人)

回数	0	1	2～5	6～10	11～15	16～20	21～30	31～40	41～
人数	19	13	18	18	4	6	4	2	2

主な面会者と利用者との関係(短期入所生活介護を含む) (単位:回)

続柄	配偶者	子供	兄弟	親族	その他	総回数
回数	63	467	31	30	41	632

7、日課

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	0
毎日				定時おむつ交換・トイレ案内	体調不良者検温・血圧測定 巡視	お茶交換	起床・更衣・離床介助		うがい・口腔ケア 着替え・洗面介助・朝食準備	朝食介助・与薬・下膳 義歯洗浄	朝礼・申し継ぎ・ラジオ体操 臥床介助・定時おむつ交換 陰部洗浄	水分補給 離床介助・トイレ案内	口腔体操 昼食準備	臥床介助 昼食介助・与薬・下膳	うがい・口腔ケア・義歯洗浄 定時オムツ交換・トイレ案内 ※陰部洗浄 ※は午前中行事があった場合	水分補給 おやつ	洗濯物集配 お茶交換	夜勤者との申し継ぎ、夕食準備 夕食介助・与薬	下膳・うがい・口腔ケア 着替え・義歯洗浄・臥床介助	体調不良者検温・血圧測定 定時おむつ交換・トイレ案内	水分補給、与薬	巡視、消灯	定時おむつ交換・トイレ案内、 水分補給		体調不良者検温・血圧測定 巡視
平日（日曜含む）									清掃・トイレ掃除	リハビリ ベッドメイキング リネン整理・行事 洗濯物集配・処理				行事 義歯洗浄											
シーツ交換日									清掃・トイレ掃除	リハビリ ベッドメイキング シーツ交換 洗濯物集配・処理				行事 清掃											
入浴日									清掃	リハビリ 機械浴 一般浴・リフト浴				機械浴											

注：おむつ交換・トイレ案内と清拭は定時以外に必要なに応じ随時

8、主な月別年間実施行事、来園者、及び研修内容

	総務、法人関係	行事	慰問、ボランティア、研修、見学実習	職員研修、会議
4月	歯科Dr来園(毎月) こまどり機械取替え 県知事・県議会不在者投票 2FWAX	喫茶店(毎月) 誕生日会(毎月) 散髪(毎月) 白玉入りお汁粉作り クレープ作り	毎月行事 新型コロナウイルス感染流行のため ボランティア中止	(毎月)給食会議、運営委員会、入所判定会議 (随時)介護職会議、職員会議、新任研修会議、入所判定会議 接遇・コンプライアンス・個人情報研修 職場環境づくり研修 身体拘束等適正化委員会 人権擁護・虐待防止委員会 事故防止・安全対策委員会、災害対策委員会 褥瘡対策委員会、感染症・食中毒対策委員会
5月	毎月行事 ボイラー点検 エレベーター点検 消防立入検査 食洗機修理 1FWAX	毎月行事 開園記念 母の日 お好み焼き作り 抹茶どら焼き作り	毎月行事	毎月会議 身体拘束等適正化研修 身体拘束等適正化委員会 人権擁護・虐待防止委員会 事故防止・安全対策委員会 褥瘡対策委員会、感染症・食中毒対策委員会 職場環境づくり委員会
6月	毎月行事 食器乾燥機点検 コロナワクチン接種 ダンボール回収 消防設備点検 1F・2FWAX 理事会・評議員会	毎月行事 父の日 フルーツヨーグルト作り アイスクリームパーティー	毎月行事 草ひきボランティア(天理教婦人部)	毎月会議 感染症・食中毒防止研修 自衛消防訓練・災害訓練、自衛消防訓練・災害BCP訓練 事業継続計画・感染BCP訓練 事故防止・安全対策委員会 褥瘡対策委員会、感染症・食中毒対策委員会 災害対策委員会
7月	毎月行事 食器乾燥機修理 危険物立入検査 軽トラ車検 コピー機部品交換 便座交換(特養) 2FWAX	毎月行事 七夕まつり チョコレートフォンデュ作り そうめんパーティー 冬布団引き取り 夏布団納入	毎月行事	毎月会議 人権擁護・虐待防止研修 身体拘束等適正化委員会 人権擁護・虐待防止委員会 事故防止・安全対策委員会 褥瘡対策委員会、感染症・食中毒対策委員会 災害対策委員会 職場環境づくり委員会

	総務、法人関係	行事	慰問、ボランティア、研修、見学実習	職員研修、会議
8月	毎月行事 エレベーター点検、ガス点検 ヤクルト自販機入替え 1FWAX	毎月行事 夏まつり かき氷パーティー	毎月行事 特養散髪中止	毎月会議 褥瘡対策研修 事故防止・安全対策委員会 感染症・食中毒対策委員会
9月	毎月行事 厨房機器点検(ホシザキ) 職員コロナ検査 ファンヒーター点検(デイ) 2FWAX コロナ発症者発生	毎月行事 米寿・百寿お祝い	毎月行事 コロナ発症者発生の為、特養散髪中止	毎月会議 交通安全に係る教育 企業主人権・同和問題研修会・公正採用選考研修会(外部研修) 事故防止・安全対策委員会 感染症・食中毒対策委員会 経営改善委員会
10月	毎月行事 災害訓練(メール) 水質検査 NTT電話交換 1FWAX 監査指導	毎月行事 夏布団引上げ 冬布団納入 バーベキュー大会 さつま芋おやき作り	毎月行事	毎月会議、経営改善委員会会議 接遇・コンプライアンス・個人情報研修 事故発生防止研修 身体拘束等適正化委員会 人権擁護・虐待防止委員会 事故防止・安全対策委員会、災害対策委員会 褥瘡対策委員会、感染症・食中毒対策委員会 職場環境づくり委員会 経営改善委員会
11月	毎月行事 インフルエンザ予防接種 榎谷設計、日立ビルメンテナンス点検 シエンタ点検、ムーブ車検 2FWAX ダンボール、衣類回収 理事会	毎月行事 お好み焼き作り カップ麺パーティー	毎月行事	毎月会議、経営改善委員会会議 職場環境づくり研修 身体拘束等適正化研修 自衛消防訓練・災害訓練、自衛消防訓練・災害BCP訓練 事業継続計画・感染BCP訓練 経営改善委員会
12月	毎月行事 職員健康診断 コロナワクチン接種 浄化槽・汲み取り 奈良報知器点検 ダイキンモニター 1FWAX	毎月行事 クレープ作り クリスマス会 餅つき大会 門松作成	毎月行事 草ひきボランティア(円隆寺仏教婦人会)	毎月会議 感染症・食中毒防止研修

	総務、法人関係	行事	慰問、ボランティア、研修、見学実習	職員研修、会議
1月	毎月行事 ボイラー点検 宇陀けあネット端末取り替え コロナ罹患者が出たため面会中止 (9～29日まで)	毎月行事 お正月祝い膳 門松撤去	毎月行事	毎月会議 コロナ対応の為、研修中止 身体拘束等適正化委員会 人権擁護・虐待防止委員会 事故防止・安全対策委員会、災害対策委員会 褥瘡対策委員会、感染症・食中毒対策委員会 職場環境づくり委員会 経営改善委員会
2月	毎月行事 職員コロナ検査 浄化槽点検 エレベーター点検	毎月行事 節分 米粉どら焼き作り チョコレートフォンデュ作り	毎月行事 介護相談員来園	毎月会議 人権擁護・虐待防止研修 褥瘡対策研修 職場環境づくり委員会 経営改善委員会
3月	毎月行事 ワゴンR車検 理事会 評議員会	毎月行事 ひなまつり 桜餅作り お好み焼き作り	毎月行事	毎月会議 事故発生防止研修

他に毎月又は、随時実施するもの

◎ミニ喫茶

クラブ活動として

◎音楽クラブ（歌唱、カラオケ等）

戸外散策、習字クラブ、レクリエーションクラブ、貼り絵、ぬり絵等

水質検査 — 大和環境センター

浄化槽点検 — 宇陀環境開発（株）

エレベーター点検 — 日立エレベーター（株）

ワックス掛け — ビーワーク

9、給食の状況、栄養管理の状況

1) 衛生管理

R5 年 8 月末に施設内で新型コロナウイルス感染が発生したが、クラスターにはならず短期間で終息した。

異物混入に関しては、1 年間で 7 件発生した。内 2 件は食品の骨や筋であったため、納入業者に連絡をし、再発防止をお願いした。

施設内で起こった混入に関しては、出勤前の身だしなみチェック、盛り付け台の整理整頓を徹底して行うよう注意を促している。

2) 食事内容について

給食会議では、行事食、調理レクリエーションの充実を図った。また食事に関する意見交換の場として機能しており、食事形態や提供方法等問題点の検討・改善を行った。今後も利用者個人に合った食事が迅速に提供できるように他職種との連携に努めていきたい。

日々の残食記録と嗜好調査の結果を考慮し、意見の多かったものは納入業者と連携して献立作成に反映している。

食事形態は各利用者様の摂食機能に合わせられるように普通食・一口大食・刻み食・ソフト食・ミキサー食・ゼリー食の 6 種で対応している。

(特養)

形態	普通食	一口大食	刻み食	ソフト食	ミキサー食	ゼリー食	合計
人数	7 名	13 名	17 名	7 名	1 名	1 名	46 名

※経腸栄養 2 名は除く。

(生活支援ハウス)

形態	普通食	一口大食	刻み食	ソフト食	ミキサー食	ゼリー食	合計
人数	5 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	5 名

10 月の監査の際に指摘があった食物繊維の不足に対して、主食を麦ご飯にすることで不足分を補っている。

野菜・果物の使用量に関しても指摘があったが、食材の価格高騰があるため現実的な解決方法を検討中である。

3) 個別対応食の状況

種類	内容	特養	支援	状況
		人数		
ソフト食	普通食を細かく刻みトロミ粉を使用しムース状で提供する。	7	0	食材をフードプロセッサーで粉碎し、材料の 1/2 量の出汁を加えトロミ粉を使用し飲み込みやすく加工する。咀嚼は問題なく行えるが嚥下機能が低下した方を対象として提供している。
ミキサー食	普通食をミキサーにかけトロミ粉を使用しペースト状で提供する。	1	0	食材と同量の出汁を加えミキサーにかけトロミ粉を使用し飲み込みやすく加工する。咀嚼・嚥下機能ともに低下した方を対象に提供している。
ゼリー食	普通食をミキサーにかけ80℃以上に加熱し、ゼリー粉で固めて提供する。	1	0	食材と同量の出汁を加えミキサーにかけゼリー粉を使用し、冷やし固める。食塊の形成、咽頭への送り込みなどの嚥下機能が低下した方を対象として提供している。
アレルギー食	アレルギーになる食材の除去、代替食での提供。	3	2	現在対応中のアレルギーは海老、蟹、鯖、カレー粉。
嗜好対応	嗜好や体調に合わせて代替品の提供	37	2	朝食のパン、飲み物は希望のものを提供している。本人様より希望があれば主・副食の形態変更も可能。メイン料理のみ好き嫌いの対応もしている。
エネルギー制限食	体重過多の場合に減量対応で食事提供。	2	0	適正体重を目標に主食・副食量を調整している。
療養食	心臓病食 腎臓病食 糖尿病食	6	0	常食を基本としエネルギーや特定の栄養素の制限を行う。 内訳：心臓病食（4名）、腎臓病食（1名）、糖尿病食（1名）

4) 食事サービスの充実

毎月季節のお楽しみメニュー、年3回（正月・開園記念日・敬老の日）松花堂弁当の提供、季節の行事に合わせたメニューの提供・レクリエーションを実施した。

感染症分類が引き下げられたものの、引き続き新型コロナウイルス感染予防のため面会や外出の制限があり、施設内での楽しみを増やしてもらうため調理レクリエーションを月に2回ほど実施している。

新型コロナウイルス感染・食中毒予防のため、

- ①調理の際は、手指消毒とマスク着用。テーブル毎に作業を行う。
- ②自分で作ったものは自分で食べる。
- ③レクリエーションの内容は加熱の工程のあるもの、個包装の食べ物を選択。

上記3点に気を付けレクリエーションを行った。

	季節のメニュー	レクリエーション	
		特養	デイ
4月	春の混ぜご飯	クレープ作り/白玉しるこ作り	クレープ作り/白玉ぜんざい作り
5月	開園記念日祝い膳	抹茶どら焼き作り/お好み焼き作り	抹茶どら焼き作り/たこ焼き作り
6月	とうもろこしご飯	アイスパーティ/フルーツヨーグルト作り	あじさいゼリー作り
7月	七夕そうめん/沖縄フェア/夏野菜カレー/鰻まぶし丼	冷やしそうめんパーティ/チョコレートフォンデュ	いももち作り/パウンドケーキ作り
8月	花火ちらし/冷やし中華/カツサンド	かき氷/夏祭り	フルーツポンチ作り/夏祭り
9月	敬老の日祝い膳/秋の彩りうどん	コロナウイルス感染症発生の為	コロッケ作り/おはぎ作り
10月	さつま芋ご飯	さつま芋おやき作り/バーベキュー	さつま芋カップケーキ作り/さつま芋パウンドケーキ作り/スイートポテト作り/さつま芋モンブラン作り/バーベキュー

11月	秋の実りカレー/きのこごはん/ 秋刀魚塩焼き	カップ麺パーティ/お好み焼き作り	南瓜団子作り/お好み焼き作り
12月	北海道ちらし/クリスマスメニュー/年越しそば	クレープ作り/お餅つき	ワッフル作り/パフェ作り/お餅つき
1月	正月祝い膳、七草ご飯、握り寿司	白玉しるこ作り	白玉ぜんざい作り/豆腐ドーナツ作り
2月	かにちらし	チョコレートフォンデュ/白いどら焼き作り	パウンドケーキ作り/クレープ作り
3月	ひなちらし/たけのこご飯	チーズ入りお好み焼き作り/桜餅作り	桜餅作り

5) 栄養管理の状況

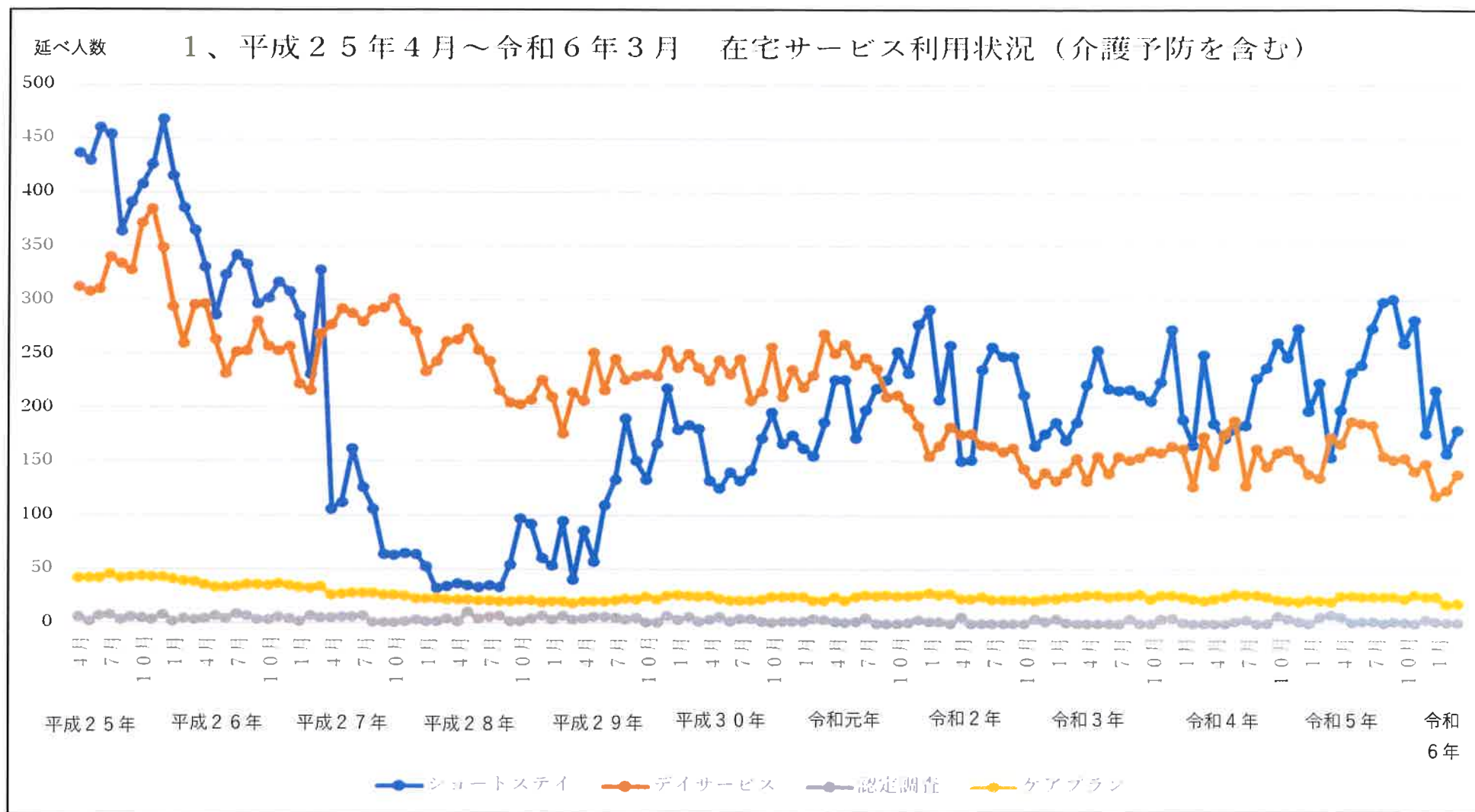
栄養マネジメント強化加算を継続して算定しており、低栄養状態のリスクが高い利用者に対しては、医師、管理栄養士、看護師などが共同して作成した栄養ケア計画に従って、食事の観察(ミールラウンド)、利用者ごとの栄養状態、嗜好などを踏まえた食事の調整などを実施している。

低栄養リスク判定	低リスク	中リスク	高リスク
令和5年3月末	18名(36%)	23名(46%)	9名(18%)
令和6年3月末	19名(42%)	19名(42%)	7名(16%)

昨年度と比較すると低リスクの利用者が増え、高リスクの利用者が減っている。リスク判定はBMI、体重減少率、血中アルブミン値、食事摂取量、褥瘡の有無から判断するが、高リスクの利用者は病状の悪化により食事摂取が困難になり体重減少や褥瘡が発生した方がほとんどである。食事が思うように取れない方の対応については本人やご家族の方の意思を尊重し、嗜好品の提供や食品の持ち込みを依頼する等できる限り個別対応を行い、精神的・身体的苦痛を軽減するよう無理のない食事提供を行っている。

低・中リスクの利用者に対しては毎月のモニタリングでこまかな観察を行い引き続き良い状態で過ごしていただけるよう努めていきたい。

IV、居宅介護サービス、生活支援ハウス



2、短期入所生活介護

1) 短期入所生活介護利用状況(市町村別) (単位:人)

市町村	男	女	利用者数
榛原	11	13	24
室生	4	0	4
大宇陀	0	2	2
菟田野	1	3	4
宇陀市	16	18	34
御杖村	1	1	2
曾爾村	0	1	1
奈良市	1	0	1
橿原市	0	0	0
桜井市	0	0	0
吉野郡	0	0	0
県外	0	0	0
合 計	18	20	38

2) 短期入所生活介護月別利用者数(要介護度別) (単位:人)

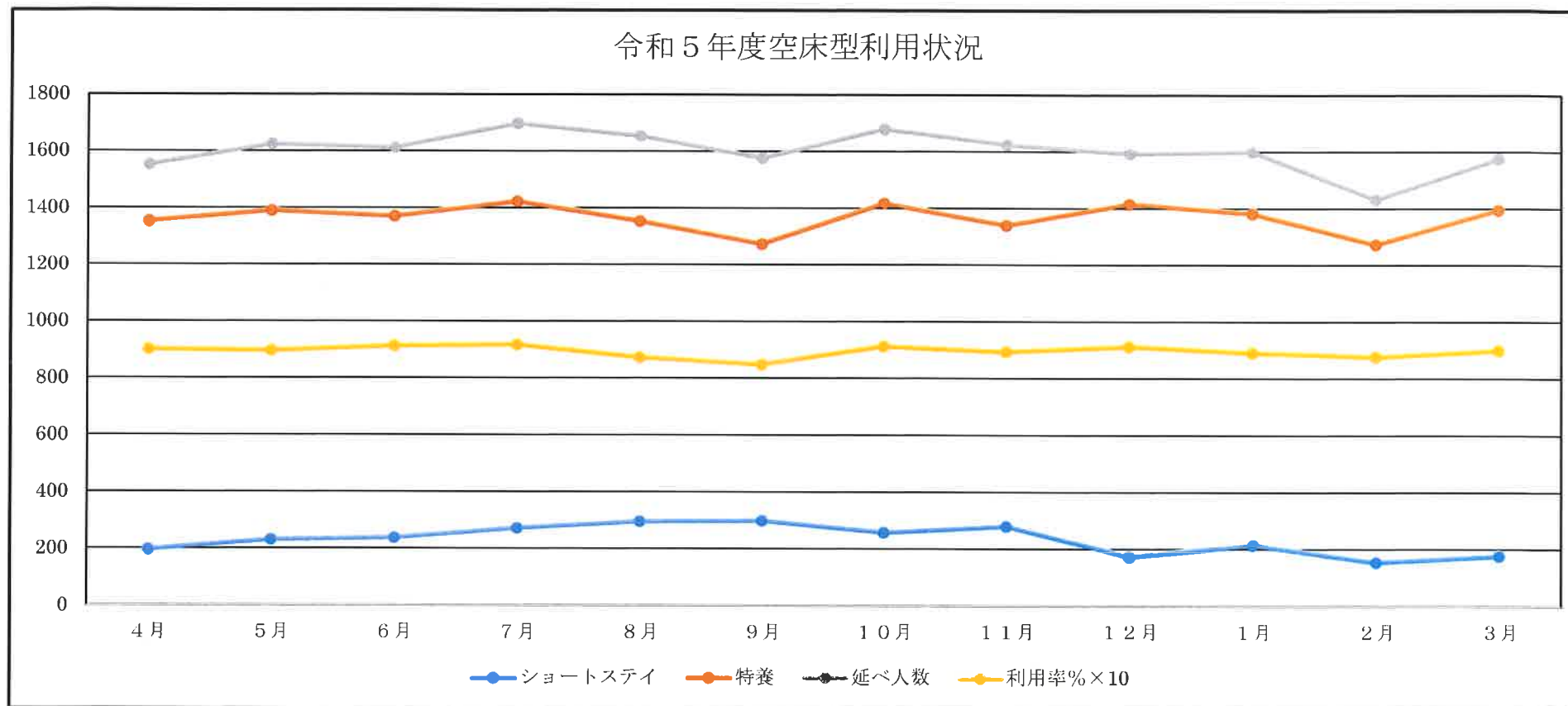
月	要介護度							計
	要支援1	要支援2	1	2	3	4	5	
4	0	2	2	2	3	3	1	13
5	0	1	0	4	1	3	0	9
6	0	1	0	3	2	2	0	8
7	0	1	1	5	5	2	0	14
8	0	2	1	5	4	2	0	14
9	0	3	0	3	2	3	1	12
10	0	0	0	3	2	3	2	10
11	0	0	0	5	1	3	3	12
12	0	0	0	4	1	2	1	8
1	0	0	0	4	1	1	1	7
2	0	0	0	4	1	2	1	8
3	0	0	1	3	3	1	1	9
計	0	10	5	45	26	27	11	124

3) 短期入所生活介護月別利用延べ日数(要介護度別) (単位:人)

月	要介護度							計
	要支援1	要支援2	1	2	3	4	5	
4	0	25	8	52	7	76	30	198
5	0	31	0	108	1	93	0	233
6	0	30	0	90	60	60	0	240
7	0	9	1	105	97	62	0	274
8	0	31	31	80	94	62	0	298
9	0	62	0	90	40	79	30	301
10	0	0	0	93	36	86	45	260
11	0	0	0	134	26	90	32	282
12	0	0	0	122	9	31	14	176
1	0	0	0	123	31	31	31	216
2	0	0	0	116	2	10	29	157
3	0	0	5	93	33	17	31	179
計	0	188	45	1,206	436	697	242	2,814

3、令和5年度空床型特養の利用状況

(単位：人)



考察

黄線が利用率を表している。前年度に対し、利用率は約5%低下している。8月末からと1月からは新型コロナウイルス感染症の発生が影響している。

4、通所介護

1) 通所介護利用状況(市町村別)

市町村	利用者数(人)		
	男	女	合計
榛原	9	19	28
室生			
大字陀		1	1
御杖村			
奈良市(針)	1		1
合 計	10	20	30

(単位:人)

2) 通所介護月別利用者数(要介護度別)

月	要介護度								計
	経過的	要支援1	要支援2	1	2	3	4	5	
4		4	4	3	7	2	0	1	21
5		3	3	2	8	2	0	1	19
6		3	4	3	6	2	0	2	20
7		2	4	3	7	3	0	2	21
8		2	3	3	5	2	0	1	16
9		2	2	3	6	3	0	1	17
10		1	3	4	5	3	0	1	17
11		2	3	4	5	3	1	1	19
12		2	3	3	6	3	2	1	20
1		2	3	3	5	2	2	1	18
2		2	3	3	6	2	2	1	19
3		2	3	3	8	3	1	1	21
計	0	27	38	37	74	30	8	14	228

3) 通所介護月別利用延べ日数(要介護度別)

月	要介護度								計
	経過的	要支援1	要支援2	1	2	3	4	5	
4		2	45	29	45	24	0	21	166
5		19	29	28	70	18	0	23	187
6		12	60	26	50	16	0	21	185
7		13	53	32	66	5	0	15	184
8		13	37	29	57	6	0	13	155
9		19	15	30	61	13	0	13	151
10		10	30	34	56	13	0	10	153
11		14	30	37	36	12	5	7	141
12		15	31	25	48	10	10	9	148
1		11	27	27	29	7	7	8	116
2		11	27	31	33	7	6	8	123
3		13	29	31	45	9	4	7	138
計	0	152	413	359	596	140	32	155	1,847

令和5年度事業報告書

4)通所介護日課表(標準的な場合)

8:30	9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30	17:00
迎 え	看護師 による 体調 チェック 荷物 整理	入 浴 非入浴の利用者は、介護計画に 基づく個別行動 (手芸等のミニレクリエーション、 コミュニケーション、及び水分補給)				食事前 の 体 操	食事の準備 食 喫 事 茶	休養時間 個別リハビリ、 コミュニケーション 等	レクリエーション 不参加の利用者は、 介護計画に基づく 個別行動 (手芸・絵画等のクラ ブ活動や、個別リハ ビリ)				おやつ	カラオケ等	送 り		

※ あくまでも標準的な場合であり、通所介護計画や本人の体調、希望により時間的に変化する。

5)年間行事

4月	クレープ作り 白玉ぜんざい作り ロバ製作 (オレンジプロジェクト) 鍼灸マッサージ 喫茶店、誕生日会 お花見 じゃが芋植え	7月	七夕飾り付け・短冊作り いももち作り パウンドケーキ作り じゃが芋収穫 鍼灸マッサージ 喫茶店 誕生日会	10月	さつま芋カップケーキ作り パウンドケーキ作り スイートポテト作り さつま芋モンブラン作り バーベキュー大会 鍼灸マッサージ 喫茶店 誕生日会	1月	書初め カルタ・福笑い・すごろく 白玉ぜんざい作り 豆腐ドーナツ作り 鏡開き ちぎり絵製作 鍼灸マッサージ 喫茶店 誕生日会
5月	開園記念日 抹茶どら焼き作り たこ焼き作り 鍼灸マッサージ 喫茶店 誕生日会 スイカ、さつま芋植え	8月	フルーツポンチ作り 夏祭り 鍼灸マッサージ 喫茶店 誕生日会 スイカ・じゃが芋収穫	11月	かぼちゃ団子作り お好み焼き作り 笑いヨガ 鍼灸マッサージ 喫茶店 誕生日会	2月	鬼退治 ひな飾り パウンドケーキ作り クレープ作り カジノゲーム 鍼灸マッサージ 喫茶店 誕生日会
6月	七夕飾り作り あじさいゼリー作り 鍼灸マッサージ 喫茶店 誕生日会	9月	ネームプレート製作 敬老のお祝い コロッケ作り おはぎ作り 鍼灸マッサージ 喫茶店 誕生日会 さつま芋収穫	12月	ワッフル作り クリスマスツリー飾り付け クリスマス会 お餅つき 門松 鍼灸マッサージ 喫茶店・誕生日会	3月	ひな祭り 桜もち作り 鍼灸マッサージ 喫茶店 誕生日会

※ クラブ活動は、手芸、貼り絵、カラオケ、料理、園芸等。

機能訓練やレクリエーションは、平行棒による歩行訓練、輪投げ、ゴルフゲーム、ボールしりとり、テーブルカーリング等。

5、居宅介護支援事業

現在1名の主任ケアマネージャーで居宅介護支援事業を行っている。施設が24時間、365日の営業体制であるため、時間外のオンコール対応や緊急事態に対する対応もあったが、以前に比べると比較的落ち着いてきている。

緊急時には、短期入所の利用で対応できるため事なきを得ているが、その事が単独の居宅介護事業所にはない強みであると認識し、今後の事業展開に生かせるものとする。種々のサービスにアプローチするケアマネージャーとして他の事業所との差別化を図るべく努力を重ねている。

ご利用者の入退院時にはご家族を交えて病院とのカンファレンスを行い、連携をとっている。

令和2年から新型コロナウイルスが全国的に蔓延し、感染予防の対策に迫られた。令和5年度に入り、この感染症が第2類から第5類へと移行され、発症者に対する対応が緩和されたが、感染した時の症状は軽くなったものの、感染力は変わっていない。介護サービスを受ける為には、疑わしい症状がある場合に検査が必要となるが、その為には費用が発生する様になった。介護サービスを受けている間に他の御利用者に迷惑をかけない為にも事業者間での連絡を密にして対応している。

月別利用人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
認定調査	6	1	2	2	0	2	1	0	3	2	1	1
要介護支援	16	17	17	18	18	20	19	22	20	20	14	15
予防介護支援	9	8	7	6	6	4	4	4	4	4	3	3
介護支援総計	25	25	24	24	24	24	23	26	24	24	17	18

内、入退院者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入院	1	1	0	1	2	1	0	1	0	0	1	1
退院	0	0	0	0	1	2	0	1	0	0	1	2

6. 食の自立（配食サービス）について

おもに高齢者などを対象に、味付け、栄養バランスなどに配慮した調理済みの食事を自宅にお届けするサービスです。配達時には、高齢者の安否確認も兼ねており、手渡しでの受け取りを原則とし、顔の見える関係作りに取り組んでいる。

利用者数は令和5年度3月現在で4件。新規利用申請は少なく、デイサービスの利用や施設入所される方、入院される方が増えてきており利用者数は年々減少傾向にある。また、併用サービスとの兼ね合いで配達時間が合わなくてお断りされる方もおられた。

弁当の内容についてはご好評いただいているが、配達時に不在である方との連絡時のトラブルが多いように感じる。家族様との連携を図り、満足度を高めていきたい。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利 用 食 数	20	17	20	16	20	16	16	19	12	12	14	12	194

(単位：食)

7、生活支援ハウス

1)利用状況

(単位:人)

	令和5年									令和6年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入所者数	6	6	6	7	7	7	7	7	6	6	6	6
退園者数	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
利用者総数	6	6	6	7	7	7	7	6	6	6	6	6

2)年間行事

お花見
七夕飾り
クリスマス会
餅つき

コロナワクチン接種
インフルエンザ予防接種
家庭菜園(オクラ、えんどう豆、じゃが芋、スイカ、さつま芋)
収穫物による調理レクリエーション(カレー作り、スイカ割り)

※ その他、通所介護部門でのクラブ活動や行事に参加。

3)建物、設備の保守、修理

生活支援ハウスを新築してから約23年経過した。設備は随時保守点検、修理してきたが、部品の供給も難しくなっている設備も有る。ボイラーや業務用エアコンは出来るだけ修理する様にしているが、家庭用設備の部品がなく交換せざるを得ない状況となっている。平成30年度はファンヒーター2台と居室用エアコン5台を新型に取り替えた。翌年度は残りの居室用エアコン7台を新型に取り換えた。建物は毎年点検し大きな指摘事項は無いが、大規模な修理となる前に、屋根や外壁の塗装等やメンテナンスの時期を検討したい。